

2020

株主通信

circle

たいせいサークル



大成建設株式会社

サッポロビール博物館(北海道札幌市)
イラスト/コミックス・ウェブ・フィルム

株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素よりご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループを取り巻く経営環境は、ここ数年、東日本大震災からの復旧・復興など国土強靱化のためのインフラ整備、インバウンド需要の増加、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた関連事業、首都圏の再開発事業などを背景に堅調に推移してまいりました。

当社グループの2019年度の経営成績は、手持工事の順調な進捗により増収になるとともに、高水準の利益を確保しました。

しかしながら、2020年度の業績については、新型コロナウイルス感染症の影響により減収減益となる見込みであり、残念ながら中期経営計画最終年度の目標を下回る見通しです。

新型コロナウイルス感染症は、企業活動の在り方や社会の価値観を根底から覆し、従来のビジネスモデルの変革を迫るものです。当社グループでは、市場環境の変化に適応し、将来にわたって選ばれる企業、サステナブルな企業であるために、過去にとらわれない柔軟な発想と、変化をためらわない行動力で難局を乗り切りたいと考えております。

なお、株主還元の充実及び資本効率の改善を目的として、2020年5月13日開催の取締役会決議に基づき、当社普通株式2,667,000株(取得総額9,999百万円)を取得しております。

さらに、2020年11月11日の取締役会において、5,000千株(100億円)を上限とする当社普通株式の追加取得を決議しております。

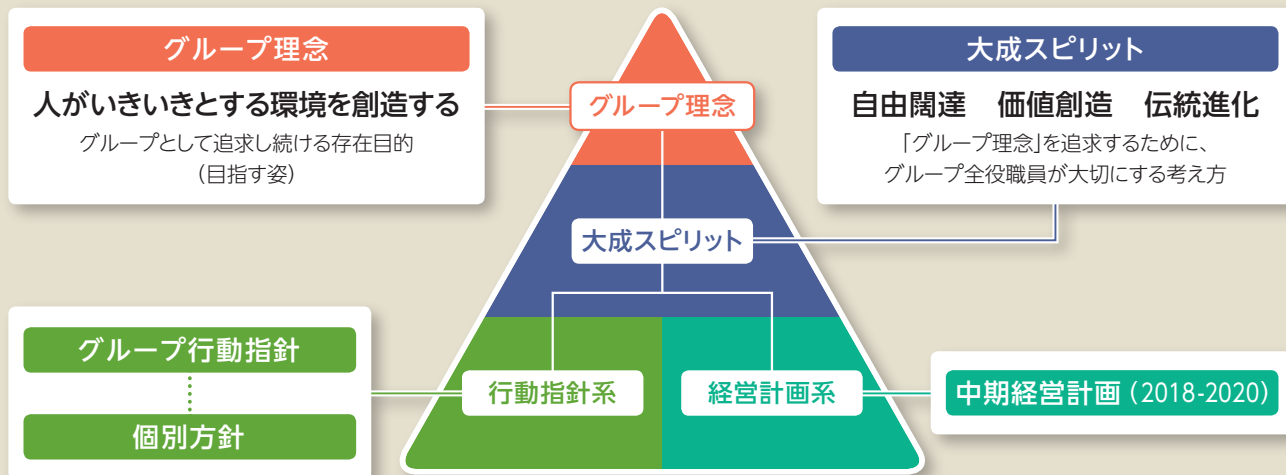
株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

あい かわ よし ろう

相川善郎

グループ理念体系図



中期経営計画 (2018-2020)

[基本方針]

建設事業を核とした成長基盤を構築する

基本方針の趣旨

- 海外事業の持続的な成長と、海外市場において真に通用する企業体質への転換を図る
- 国内外の建設及び周辺事業の高付加価値化と収益機会の拡大に向けた「成長投資」を実行し、大成建設グループの持続的な成長基盤の構築を図る
- 建設産業の成長に向け、官民あがての「働き方改革」と「生産性向上」の一体的な取組を業界のリーダーとして率先垂範する
- 「安全と品質の確保による顧客満足の上昇」が、お客様から選ばれる会社の大前提であり、成長の原点であることを再認識する

[経営課題]

- 1 海外事業の持続的な成長
- 2 注力分野への経営資源の戦略的投入
- 3 建設生産システムの革新(生産性向上)
-[TAISEI i-Innovation]-
- 4 魅力ある職場環境の実現(働き方改革)
-[TAISEI Lively Plan]-
- 5 安全と品質の追求
-[TAISEI QUALITY]-
- 6 経営基盤の強化

価値創造プロセス

ステークホルダーの要望や期待を通じて社会的課題を認識し、事業を通して社会的課題を解決することが、当社の価値創造の原点です。「グループ理念」の下、大成建設グループが保有している様々な経営資本を最適に配分し、当社グループのビジネスモデルを駆使して資本を磨き、その資本で価値の創出に挑んでいます。当社グループはこのサイクルにより、「グループ理念」の実現を目指し、社会とともに持続的な発展を目指します。



経営資本 記載の数値は、2018年度実績値または2018年度末数値

● 人的資本

- ダイバーシティ&インクルージョンの推進
- 従業員数*..... 14,433名

● 知的資本

- オープンイノベーションの推進
- 研究開発投資額*..... 124億円

● 製造資本

- ICT導入による省人化・無人化工法の推進
- 作業所数(うち海外)..... 633か所(23か所)*1

● 社会関係資本

- 投資家への開示情報の充実
- サプライヤーと協働で実施するCSR調達の推進
- お客様への最適なソリューションの提供

● 自然資本

- 総エネルギー使用量*..... 5.76 10⁹MJ
- 化石燃料使用量*..... 105.0 10³KL
- 主要建材・資材使用量..... 6,540 10³t

● 財務資本

- 資本合計*..... 7,223億円
- 有利子負債*..... 2,174億円
- 現金及び現金同等物*..... 4,375億円

※ 連結

*1 2019年4月1日現在の作業所数。

環境認識

● 世界共通

- 気候変動問題
- エネルギー需要拡大
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大
- 飢餓や貧困といった格差の拡大

● 国内

- 高齢化社会
- インフラ老朽化
- 生産年齢人口減少による担い手不足

● 海外

- 人口増加
- 保護主義台頭によるグローバルサプライチェーン寸断

大成建設グループの成長戦略 中期経営計画 2018-2020

重要なESG課題(マテリアリティ)

環境

- 持続可能な環境配慮型社会の実現

社会

- 品質の確保と技術の向上
- 持続可能な社会の実現に向けた技術開発
- サプライチェーン・マネジメントの推進
- 労働安全衛生管理の徹底
- 技術者の育成・担い手の確保
- 働きがいのある魅力的な職場環境の実現

ガバナンス

- コンプライアンスの推進

ステークホルダーとのコミュニケーション

お客様

株主・投資家
の皆様

お取引先
の皆様

従業員

地域社会
の皆様

グループ理念の実現

人がいきいきとする環境を創造する

● 社会への価値提供

SDGs(持続可能な開発目標)が目指す世界の課題解決に貢献

SDGs(持続可能な開発目標)やパリ協定などの社会的課題が具体的に掲げられ、世界共通の解決すべき目標となっています。大成建設グループは、これらの課題の解決に向け、持続可能なよりよい社会の実現に貢献していきます。

● 企業価値拡大

マテリアリティに付随するKPI(重要業績評価指標)の特定

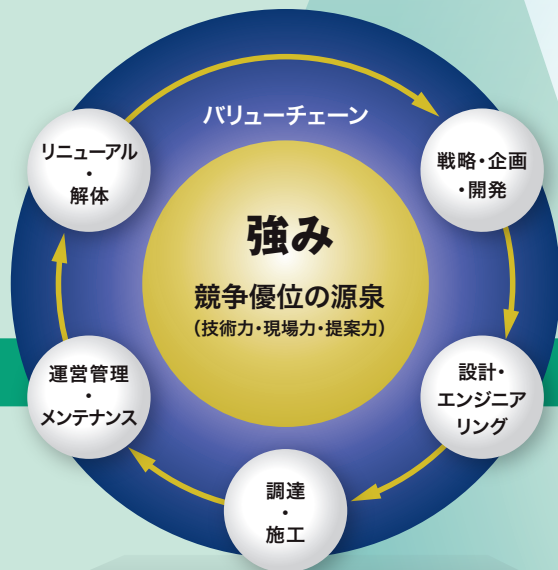
記載の数値は、2019年度実績値または2019年度末数値

● 施工段階 施工高あたりCO ₂ 排出量(原単位)削減率	32.0%
● 施工段階 総CO ₂ 排出量削減率	43.7%
● 運用段階 CO ₂ 予測排出量削減率	39.5%
● 建設廃棄物の最終処分率	3.9%
● 生物多様性関連技術の提案・展開件数	46件
● 環境事故件数	1件
● お客様満足度	98%(土木)、88%(建築)
● 生産性(売上高/従業員数)	117 ^{*2}
● 特許権利(登録)件数・特許出願件数	166件・188件
● 死亡災害件数	4件
● サプライヤーのCSR活動平均実施率	74.2% ^{*3}
● 1か月あたり平均残業時間数	39時間
● 建設キャリアアップシステム現場登録率	75.0%
● 女性技術者数・女性管理職者数	698名・197名
● 離職率(入社3年以内)	7.4%
● 男性の育児休業者復職率	100.0%
● 重大な情報セキュリティ事故件数	0件
● 企業倫理ヘルプライン、グループヘルプライン対応率 [※]	100.0%
● 売上高 [*]	17,513億円
● 営業利益 [*]	1,677億円
● 親会社株主に帰属する当期純利益 [*]	1,220億円
● ROE [*]	16.6%
● 有利子負債 [*]	2,081億円

* 2 2016年実績値を100として算出。

* 3 2018年度のアンケート実績値。

ビジネスモデル



持続可能な価値創造基盤

ESG経営

コーポレート・ガバナンス

対話の深化

2020年度 上半期の概況及び通期の見通し

■ 上半期の概況

日本経済は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、依然として厳しい状況が続いております。

建設業界においては、公共投資は堅調であるものの、企業業績の低迷から民間設備投資の冷え込みが懸念されており、先行き不透明な状況となっております。

こうした状況のもと、当社グループの第2四半期の経営成績は、次のとおりとなりました。

受注高は、前年同期比22.4%減の5,060億円となりました。その内訳は土木・建築事業91.0%、開発事業等9.0%です。

売上高は、前年同期比22.5%減の5,940億円となりました。その内訳は土木・建築事業92.4%、開発事業等7.6%です。

利益につきましては、営業利益は売上総利益の減少により前年同期比25.8%減の443億円となりました。経常利益は営業外損益が好転したものの、営業利益の減少により同24.3%減の472億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に独占禁止法関連損失引当金戻入額を計上したことの反動等に伴う特別損益の悪化により同31.7%減の306億円となりました。

■ 通期の見通し

国内建設市場が新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、先行き不透明な状況となっていることを踏まえ、当社グループの通期業績を次のとおり予想しております。

受注高は、前年同期比6.0%減の1兆5,800億円の見通しです。その内訳は土木・建築事業91.1%、開発事業等8.9%です。

売上高は、前年同期比12.6%減の1兆5,300億円の見通しです。その内訳は土木・建築事業90.2%、開発事業等9.8%です。

利益につきましては、営業利益は前年同期比28.5%減の1,200億円、経常利益は同29.0%減の1,230億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同32.8%減の820億円の見通しです。

なお、上記予想は、今後の新型コロナウイルス感染症の動向次第で大きく変動する可能性があります。

配当金について

当社は、長期的な安定配当を基本方針として、将来の事業展開に備えるために内部留保の充実を図りながら、業績に応じて株主に利益の還元を行うこととしております。当期の中間配当金につきましては、当期の業績及び今後の経営環境等を総合的に勘案し、1株当たり65円とさせていただきます。また、期末配当金につきましては、1株につき65円、年間ベースでは130円を予定しております。

1株当たり配当金 (単位:円)

摘要	158期 (2017年度)	159期 (2018年度)	160期 (2019年度)	161期予想 (2020年度)
中間	10.0	60.0	65.0	65.0
期末	75.0	70.0	65.0	65.0
合計	-	130.0	130.0	130.0
配当性向(%)	22.3	25.4	22.7	33.1

(注1)2017年10月1日付で当社株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しました。158期の1株当たり中間配当金については、基準日が2017年9月30日であるため、当該株式併合前の金額を記載し、年間配当金合計は「一」として記載しております。

(注2)161期予想の配当性向については、下記自己株式の取得による影響を考慮して記載しております。

自己株式の取得について

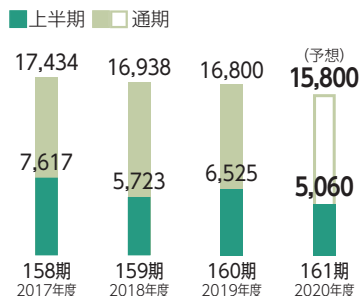
当社は、2020年5月13日に開催された取締役会の決議に基づき、当社普通株式2,667,000株を取得いたしました。

また、2020年11月11日に開催された取締役会において、自己株式取得に係る事項について次のとおり決議いたしました。

(1)取得対象株式の種類	当社普通株式
(2)取得し得る株式の総数	5,000千株(上限)
(3)株式の取得価額の総額	100億円(上限)
(4)取得期間	2020年11月12日～ 2021年3月31日

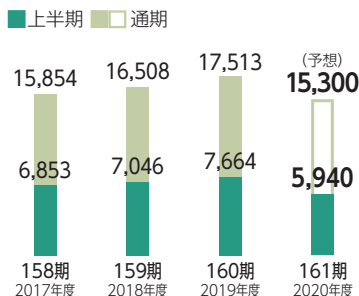
受注高

(億円)



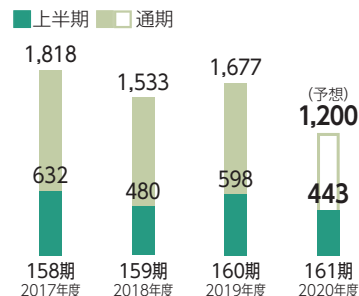
売上高

(億円)



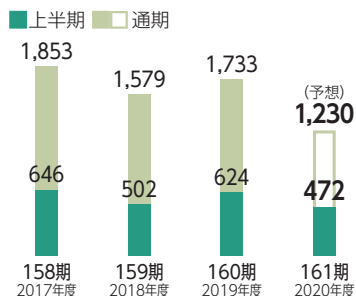
営業利益

(億円)



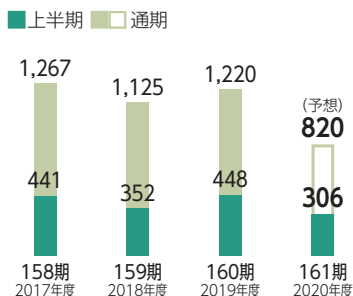
経常利益

(億円)



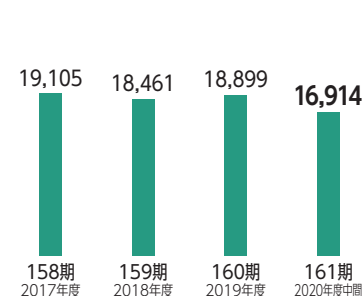
親会社株主に帰属する当期純利益

(億円)



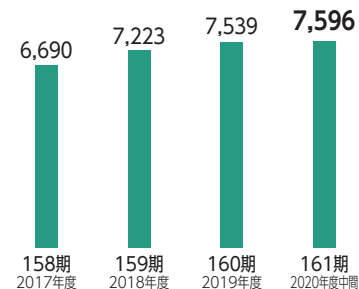
総資産

(億円)



純資産

(億円)



主なグループ企業

大成ロテック(株)

舗装工事・土木工事、建設用資材の製造・販売・リサイクル

大成有楽不動産(株)

不動産の開発・賃貸・仲介・建物の維持運営管理・リニューアル工事ほか

大成ユーレック(株)

集合住宅の企画・設計・施工等

大成設備(株)

空調・衛生・電気設備及び内装工事業

大成建設ハウジング(株)

コンクリート住宅「バルコン」ほかの設計・施工・販売、及び戸建住宅・マンション等のリフォーム

成和リニューアルワークス(株)

土木工事・リニューアル工事・建設機械などの製作・販売ほか

PROJECTS COMPLETED

主な完成工事のご報告



四谷駅前地区(再)建設工事

(東京都新宿区)

発注者：独立行政法人都市再生機構
東日本賃貸住宅本部



新宿住友ビル改修計画のうち 大屋根・イベントホール設置及び関連フロア改修工事

(東京都新宿区)

発注者：住友不動産株式会社



西新宿6丁目計画(仮称)

(東京都新宿区)

発注者：西新宿タワープロジェクト
特定目的会社



東京港臨港道路南北線10号地その2地区接続部及び 沈埋函(7号函)製作・築造工事

(東京都江東区)

発注者：国土交通省 関東地方整備局



大江戸線勝どき駅改良工事

(東京都中央区)

発注者：東京都交通局

生物多様性コンシェルジュシリーズ

生物多様性向上へのお客様のアプローチを支援し、豊かな自然環境と調和した社会の実現を目指します。

関連するSDGs

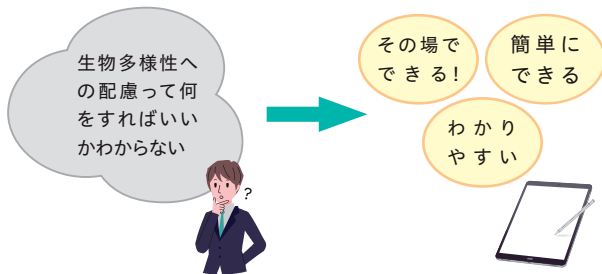


生物多様性は私たちの生活を支える基盤であり、さまざまな恩恵をもたらしてくれます。生物多様性コンシェルジュシリーズは、計画地の立地環境に適した生物多様性の豊かな空間づくりを実現するための評価・計画ツールです。

周辺にいる「いきもの」が訪れる可能性を指標に計画内容の評価する「いきものコンシェルジュ」、計画地の気候風土に適した「森」の姿から用いるべき緑の選択肢を提示する「森コンシェルジュ」に加え、2020年より「水辺の希少動植物」の保全に必要な環境条件を提示する「水辺コンシェルジュ」が加わり、3つの観点から生物多様性の向上へのアプローチが可能となりました。

生物多様性コンシェルジュシリーズの特徴

生物多様性への取組の検討、方針決定がスムーズに行えます。



■ 対話型のアプリツール

タブレット画面に表示されている情報を見ながら、創り出す環境など計画内容の調整をその場で行えます。

■ イメージしにくい生物多様性を見える化

生物の飛来予測や森の成り立ちから考える樹種構成などにより、生物多様性をビジュアルでわかりやすく示します。

生物多様性に配慮した事例



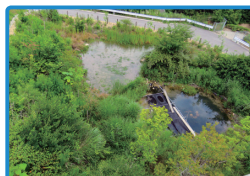
■ 札幌ドーム

鳥類の目線からいきものの利用しやすい外構を計画しました。モニタリング調査により経年的な生物種数の増加を確認しています。



■ 富士山南陵工業団地

地域の自然に適合する、生物多様性に配慮した約8haの緑地を創出しました。また地域との協働による10年の森づくりを実施しています。



■ エコグローブくれ

最終処分場建設に伴い消失する水辺環境を再現し、希少種を含む多様な動植物が生息するビオトープを創出しました。

>>> 周辺環境を入力

計画地周辺の環境を地図を見ながら選びます

>>> 計画地内の「現状」と「計画案」を入力

さまざまな計画をリアルタイムで評価可能です

訪れる「いきもの」を予測



● 評価結果 ●

創り出す環境はどのようないきものが訪れる環境なのかわかります

いきもの
コンサル
エルジ
ュ

>>> 創りたいみどりの姿を選択

地域の環境に合ったさまざまなタイプのみどりを選びます

>>> みどりの構成や特徴を確認

創りたいタイプのみどりの概要がわかります

実現できる「みどり」を知る



● 緑地計画策定 ●

種名	科名	生活型	花期	光	土質
クヌギ	ブナ科	落葉高木	4月～5月	□	□
コナラ	ブナ科	落葉高木	4月下旬	□	□
クリ	ブナ科	落葉高木	6月	□	□
ミズナ	ミズナ科	落葉高木	5月～6月	△	△
イヌシデ	カバノ木科	落葉高木	4月～5月	△	△
ウツミズケダラ	バラ科	落葉高木	4月～5月	□	□
エゴノキ	エゴノ木科	落葉高木	5月～6月	□	□

創りたいみどりを実現する植物の自然な組み合わせがわかります

森
コンサル
エルジ
ュ

>>> 希少動植物の名前を選択

保全対象とする水辺の動植物をリストから選びます

>>> 創出する水辺環境タイプを選択

より多くの動植物を保全できる環境タイプがわかります

水辺の希少動植物の生息地を創る

● 保全計画立案 ●

光・水・土など新たな生息地を創るための環境条件情報を提示します

水辺
コンサル
エルジ
ュ

社会的課題に対応する大成建設のソリューション技術

2020

研究開発への取り組み

生産性の向上 ● 遠隔臨場による作業効率化

開発 実証 適用

映像・IoTデータを活用した 現場管理システム「T-iDigital Field」を開発

ネットワークに繋がれたカメラ映像やIoT機器で得られたデータを用いて建設現場の施工状況を可視化し、遠隔地からリアルタイムに情報共有できる現場管理システム「T-iDigital Field」を開発、実現場においてその性能を検証しました。工事関係者間で素早く情報共有できることで、迅速な意思決定が可能となり、施工管理や立会検査の効率化・省人化が図れます。



IoTデータを活用した情報共有

快適な環境のため ● 新設テラスを中心に各施設を連携させ、
新たなイノベーションを創出

開発 実証 適用

技術センターに 「オープンミーティングスペース」を開設

技術センターに郊外型ワークプレイス「オープンミーティングスペース」を開設いたしました。新設したテラスを中心に各施設との連携により、社内外の人的交流を通じて得られた情報や技術から、新たな価値創造につながるイノベーションを創出することが可能になります。

今後、このオープンミーティングスペースを活用して更なる研究開発を進めるとともに、新たな価値創造につながる、異業種交流による共創活動への利用や、魅力あるワークプレイスとして、顧客に対しても積極的に提案してまいります。



TAC.T TERRACE

先端技術の活用 ● 病院内の電波環境を自動測定し、
リアルタイムにモニタリング

開発 実証 適用

電波環境可視化技術 「T-Hospital® Wireless Viewer」の機能を拡張

当社が開発した病院内の電波環境を可視化する技術「T-Hospital® Wireless Viewer」の機能を拡張し、医療情報機器の所在の自動取得や電波状況などを自動測定することで、病院内の電波環境をリアルタイムにモニタリングできる技術を開発しました。また、病院での実証実験においてその性能を検証しました。今後、自社設計の病院を対象として本技術の導入を進めるなど積極的な展開を図ってまいります。



病室での電波環境測定状況

安心・安全のために ● 高架橋計測にドローンを用い、
点検時間短縮、費用削減を実現

開発 実証 適用

コンクリートの ひび割れ画像解析技術「t.WAVE®」の実用性を向上

既開発のコンクリートひび割れ画像解析技術「t.WAVE®」の実用性向上のため、ひび割れ点検に係る専用プログラムを組み込み、高架橋などの高所やアクセス困難な箇所計測にドローンを用いて撮影した画像の解析機能を付加しました。また、本技術を用いた点検作業の実証を行い、ひび割れ状況の定量的な評価を検証するとともに、点検時間の短縮と費用の大幅な削減が可能となることを確認し、離島梁橋や高架橋高所部を対象とした点検において実用化に至りました。



ドローンを用いた道路橋のひび割れ撮影状況

◀◀ 持続可能な環境配慮型社会の実現

ENVIRONMENTAL 気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言に賛同

2020年7月、「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言への賛同を表明いたしました。この提言は、G20の要請を受け、金融安定理事会(FSB)が2015年に設置した「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」が発表した最終報告書において、気候変動が自社の事業活動にもたらすリスク・機会を把握し、その対応策、財務的影響などを財務報告書等で開示することを推奨するものです。今後、TCFD提言に則った情報開示を進めていくとともに、グループ一体となって「持続可能な環境配慮型社会の実現」を目指してまいります。



SOCIAL 働きがいのある魅力的な職場環境の実現

女性活躍推進：女性管理職数についての目標値を達成

女性活躍推進法に基づいて策定している行動計画(数値目標)の一つ「2020年までに女性管理職数を3倍とする(対2014年比)」を目標より1年早い2019年7月に達成しました。現在は、新たに「2025年までに10倍(対2015年比)」という目標を掲げ、風土改善、採用、能力開発支援、働きやすい職場環境の整備等の取組を進めています。また、2020年7月には、内閣府が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言に相川社長が賛同し、より一層女性活躍推進を加速させています。



GOVERNANCE 事業継続への積極的な取り組み

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況は依然として深刻であり、我々の生活を脅かしています。当社における生産の最前線であり多くの関係者が日々出入りする作業所において、感染拡大防止は重要課題です。全国の作業所では政府方針や当社対応ガイドラインを踏まえ、社員・作業員の日々の検温、手洗いやマスク着用励行、換気の徹底、作業場所や休憩所での身体的距離の確保、打合せのオンライン化等、作業所の特性に合わせた様々な対策が取られています。引き続き、事業継続と感染拡大防止の両立を目指してまいります。



入場者の検温状況

会社概要 (2020年9月30日現在)

商号 大成建設株式会社
(英文名 TAISEI CORPORATION)

設立年月日 1917年(大正6年)12月28日

資本金 122,742,158,842円

従業員数
(就業人員) 8,774名

本社 東京都新宿区
西新宿一丁目25番1号
電話 03(3348)1111(大代表)

支店 東京支店(東京都新宿区)
関西支店(大阪市)
名古屋支店(名古屋市)
九州支店(福岡市)
札幌支店(札幌市)
東北支店(仙台市)
中国支店(広島市)
横浜支店(横浜市)
北信越支店(新潟市)
四国支店(高松市)
千葉支店(千葉市)
関東支店(さいたま市)
神戸支店(神戸市)
京都支店(京都市)
国際支店(東京都新宿区)

技術センター(横浜市)

国内営業所等 45カ所

役員

取締役

代表取締役会長	山内 隆司	取締役	白川 浩
代表取締役社長	相川 善郎	取締役	木村 普
代表取締役副会長	村田 誉之	取締役	西村 篤子
代表取締役	桜井 滋之	取締役	村上 隆男
代表取締役	田中 茂義	取締役	大塚 紀男
取締役	矢口 則彦	取締役	國分 文也

監査役

常勤監査役	林 隆
常勤監査役	野間 昭彦
監査役	佐藤 康博
監査役	樋口 建史
監査役	田代 政司
監査役	大原 慶子

* 西村篤子、村上隆男、大塚紀男及び國分文也は、会社法第2条第15号に定める社外取締役です。

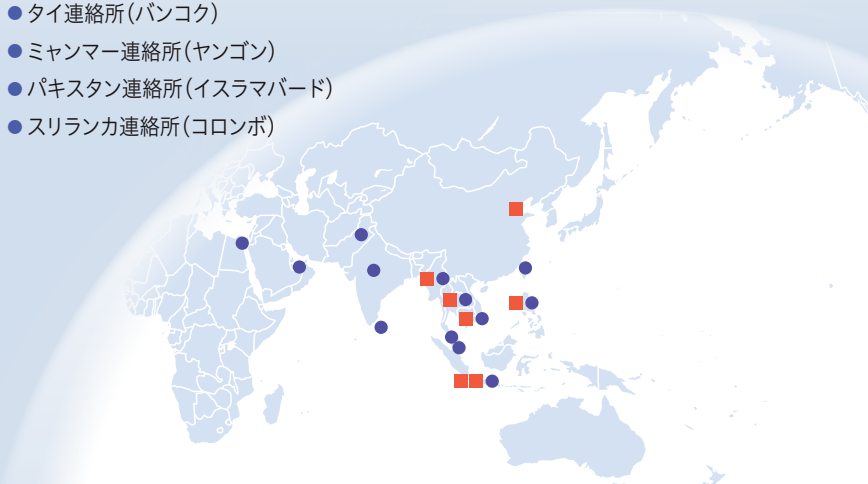
* 佐藤康博、樋口建史、田代政司及び大原慶子は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

海外営業所・連絡所

- 台北営業所
- フィリピン営業所(マニラ)
- シンガポール営業所
- クアラルンプール営業所
- ジャカルタ営業所
- インド営業所(グルガオン)
- 中東営業所(ドーハ)
- 北アフリカ営業所(カイロ)
- ベトナム連絡所(ハノイ/ホーチミン)
- タイ連絡所(バンコク)
- ミャンマー連絡所(ヤンゴン)
- パキスタン連絡所(イスラマバード)
- スリランカ連絡所(コロンボ)

海外現地法人

- 中建-大成建築有限責任公司(中国)
- 大成フィリピン建設(フィリピン)
- ビナタ・インターナショナル(ベトナム)
- 大成タイランド(タイ)
- 大成ミャンマー(ミャンマー)
- 大成プロインタン建設(インドネシア)
- インドタイセイ・
インダ・ディベロップメント(インドネシア)

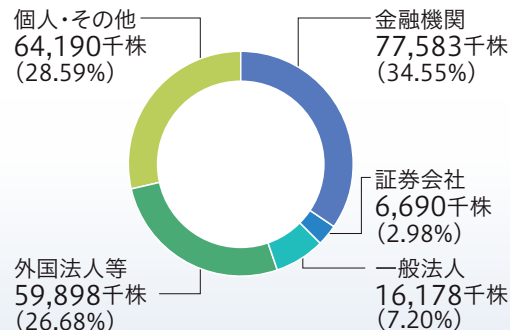


株式情報 (2020年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	440,000,000株
発行済株式総数	224,541,172株
当期末株主数	70,496名

所有者別株式分布状況



株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	19,906	9.54
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	13,882	6.65
みずほ信託退職給付信託 みずほ銀行口	7,857	3.77
大成建設取引先持株会	5,450	2.61
株式会社日本カストディ銀行(信託口7)	4,937	2.37
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	4,363	2.09
大成建設社員持株会	3,598	1.72
ジェーピー モルガン チェース バンク 385781	3,300	1.58
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	2,920	1.40
明治安田生命保険相互会社	2,847	1.36

※ 当社は自己株式15,898,390株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

※ 出資比率は発行済株式総数より自己株式(15,898,390株)を控除して計算しております。

※ なお、自己株式15,898,390株には株式給付信託(BBT)が保有する当社株式106,000株は含めておりません。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 基準日	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内 定時株主総会の議決権 毎年3月31日
	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
上場証券取引所	東京・名古屋
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告の方法	電子公告 公告掲載URL(https://www.taisei.co.jp/) 但し、やむを得ない事由によって電子公告ができないときは、 日本経済新聞に掲載いたします。

お知らせ

INFORMATION

配当金のお支払期限は定款の定めにより支払開始日から3年となっております。下記の配当金につきましては、お支払期限が迫っておりますのでご確認をお願いいたします。

(お支払期限)

- 158期期末配当金：2021年6月29日
- 159期中間配当金：2021年12月4日

株式事務手続きに関するお問い合わせ先 ▶ みずほ信託銀行 証券代行部

 **0120-288-324**

受付時間 09:00~17:00(土・日・祝日を除く)

大成建設グループ 住まい

「住まい」のことなら
大成建設グループにご相談ください。

〈ご相談例〉

- 老朽化した建物を建替えたい。
- 相続した土地、なんとか有効活用できないだろうか？
- 古いマンションを住みやすくリフォームしたい。
- 集合住宅の管理会社を替えたい。
- 自宅の一部でお店を開きたい。
- 子育てが終わった今、コンパクトな都心のマンションに引っ越したい。
- 点在しているマンションや駐車場、管理を楽にしたい。
- 息子家族との同居が決まったので、2世帯住宅への建替えを考えている。

新築、売買、リフォーム、大規模修繕、
マンション管理から建替えまで、
大成建設グループでお手伝いいたします。

大成建設グループの「住まい」相談室

0120-773-335

受付時間 9:00~12:00 / 13:00~17:00

リフォーム等には株主優待制度もご利用になれます。
株主様であることを担当者にお伝えください。

大成有楽不動産

建物・不動産の「つくる」から「まもる」まで、
ワンストップで対応する不動産・施設管理会社。

マンション・オフィス開発から、ビル・マンション管理、リニューアルまで幅広く事業を展開。
建物のライフサイクル全般において、安心・安全・快適な環境を提供しています。

☎ 03-3567-9411



大成有楽不動産販売

ライフスタイルに合わせた
お住み替え等のお手伝いをいたします。

住まいの売買、賃貸仲介、
賃貸管理サービスをご提供いたします。
お気軽にご相談ください。

☎ 0120-938-596



大成ユーレック

相続税対策・土地活用・資産運用に
強い賃貸マンション経営を
幅広くサポートします。

プレキャスト鉄筋コンクリート造を主体とした
賃貸マンションの企画・設計・施工をはじめ
様々な土地活用をご提案いたします。

☎ 0120-41-2082



大成建設ハウジング

災害に強い家。
それは、壁式鉄筋コンクリート住宅
「パルコン」です。

安心・安全で快適な暮らし。
理想の住まいをご提供いたします。

☎ 0120-197-406



大成建設

TAISEI

For a Lively World

〒163-0606
東京都新宿区西新宿一丁目25番1号

UD
FONT

見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。

ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C022915

VEGETABLE
OIL INK